

平成 2 4 年度

「ゆうチャレンジ」  
(熊本県学力調査)

小学校 第 5 学年 社会

- 問題は ① ～ ③ で、8 ページまであります。
- 答えは、問題用紙の「解答らん」に書いてください。

年 組 番	
名 前	

熊 本 県 教 育 委 員 会

1 はるかさんは、世界の国々から熊本に<sup>りゅうがく</sup>留学している学生のみなさんが、自分の国を<sup>しょうかい</sup>紹介し合う国際交流会に参加しました。

(1) <sup>しりょう</sup>資料ア～エのうち、会話文にあてはまるものを選んで、**資料** に記号を書き、  
( ) に合う言葉や数字を書きましょう。

**ジェーンさん**

私は、アメリカ合衆国のモンタナ州から来ました。モンタナ州と熊本県は、30年前に姉妹都市となり、交流をしてきました。私の国の東側には、( ) ① という大きな海があります。

**資料**

②

**デビッドさん**

私は、オーストラリアのシドニーから来ました。オーストラリアは( ) ③ 半球に位置し、日本と季節が反対になります。

**資料**

④

**楊(ヨウ)さん**

私は、中国(中華人民共和国)の<sup>ペキン</sup>北京から来ました。中国の人口は、約( ) ⑤ 人で世界一です。

**資料**

⑥

**アフマドさん**

私は、( ) ⑦ から来ました。日本は私の国から一番多く石油を輸入しています。

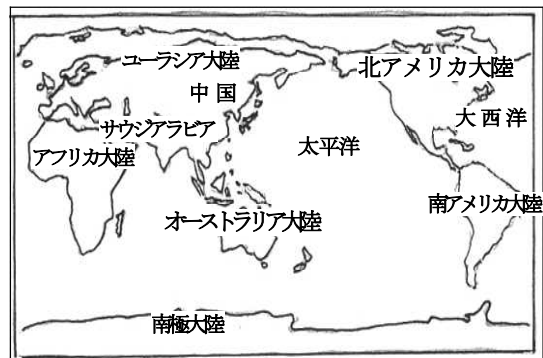
また、ほとんど雨が降らず、1年中とても暑い気候です。

**資料**

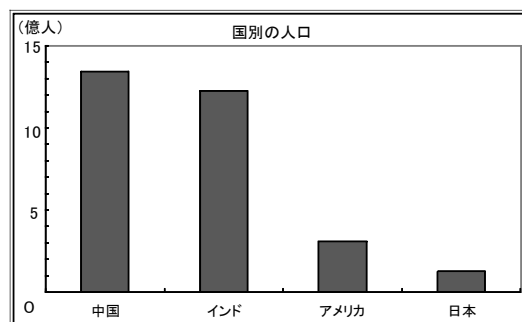
⑧

**資料**

**ア 世界地図**

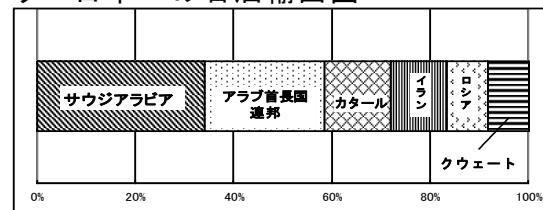


**イ 人口の多い国**



(「日本国勢図会2011」版から作成)

**ウ 日本への石油輸出国**



(「日本国勢図会2011」から作成)

**エ 地球儀**



(2) 楊（ヨウ）さんとアフマドさんが自分たちの国について話しています。アフマドさんの会話文の  に当てはまる大陸名を入れましょう。

楊（ヨウ）さん

アフマドさんの国と私の出身の中国は、同じアジアの仲間です。

アフマドさん

私の出身地と中国は  大陸にあります。

⑨

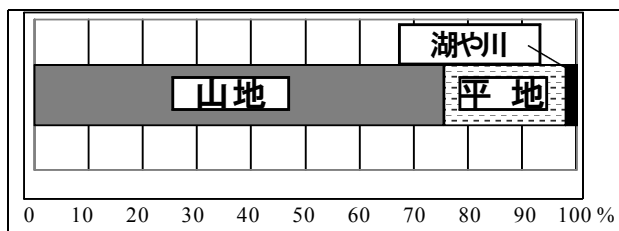
(3) はるかさんは、留学生のみなさんに、日本や熊本県、自分の住む地いきについて説明するために説明カードを作ります。説明カードを完成させましょう。

### はるかさんの説明カード

5年 肥後 はるか

ア 日本の地形と気候について（資料㉖・㉗から日本の地形と気候を説明しましょう。）

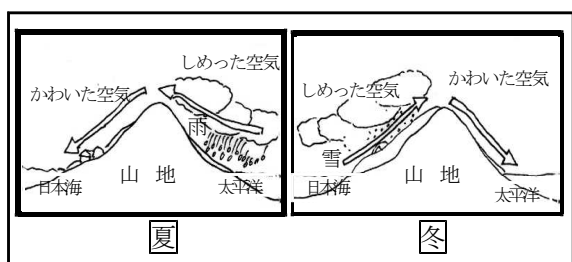
#### 資料㉖ 国土面積に占める割合



（「日本国勢図会2011」から作成）

#### 資料㉗ 季節による風向きの変化

⑩

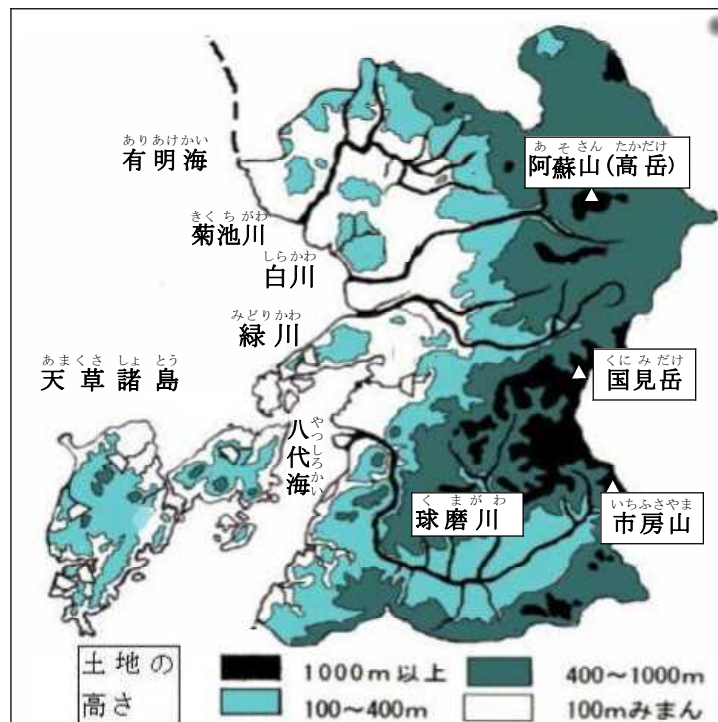


イ 熊本県について（熊本県の地図を見て文章を完成させましょう。）

熊本県の北西には、日本で最大と言われる干がたがある（）があり、県の南側には日本三大急流の（）が流れこむ八代海があります。

県の北東には世界有数のカルデラがある（）をはじめとする山々が広がり、県の西側には大小の島々からなる（）があり、とても自然が豊かです。

⑪～⑭



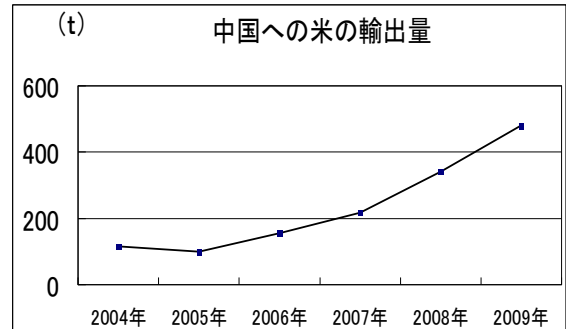
- (4) あなたの住む地いきの祭りや古い建物などについて、例文を参考にして、<sup>れきし</sup>歴史やよさ、  
自まんしたいことを書きましょう。

(例 私の住む火の国町には、〇〇があります。その〇〇は、・・・)

⑮

- ② はるかさんは、楊（ヨウ）さんから日本の米について、次のような話を聞きました。

日本食ブームで、日本のお米は  
中国や海外で人気があります。  
中国へのお米の輸出も年々ふえ  
ています。



(「農林水産省HP」から作成)

はるかさんは、その人気のわけを調べるために、近所で米づくりをしている田中さんをたずねました。

- (1) ☐ にあう仕事を下の写真ア～ウから選び、記号で書きましょう。

〈田中さんの米作りごよみ〉

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
よい種を選ぶ	たい肥 <sup>ひ</sup> をまく 田をたがやす なえを育てる	しろかきをする 田植えをする 水の管理をする	稲の生長を調べる	みぞをほる 中干しをする	有機肥料 <sup>ゆうきひりょう</sup> をつかう 農薬を少なめにまく	草とりをする いねかりをする	かんそうもみすりをする たい肥作りをする
		<input type="checkbox"/> ⑮				<input type="checkbox"/> ⑮	

ア



イ



ウ



- (2) 田中さんが米づくりで工夫していることを、「安心」「おいしさ」という言葉を使って、田中さんの話や米作りごよみを参考にして、下の  に書きましょう。



#### 田中さんのお話

私は、できるだけ農薬を少なくすることや化学肥料を使わない米作りに取り組んでいます。

また、その他にも品質を高めるための工夫をしています。

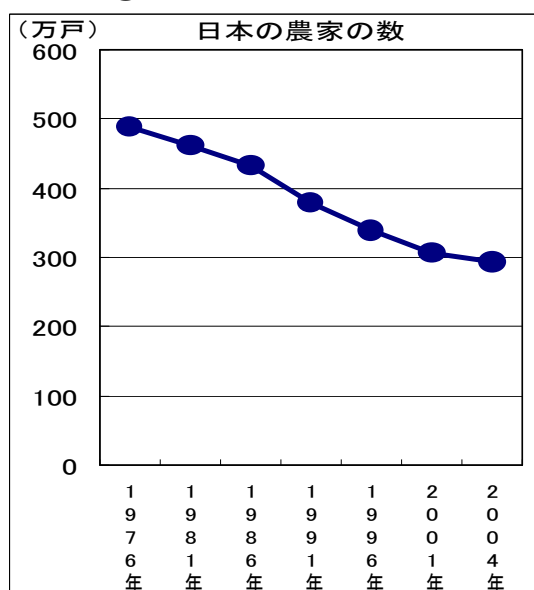
⑱

- (3) はるかさんは、「日本の農家の数」「日本の米消費量」のうつりかわりについて調べたところ、グラフ㉖・㉗を見つけました。

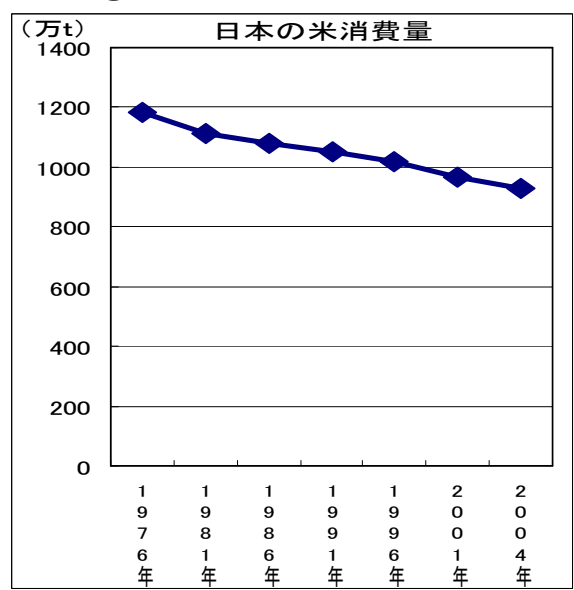
これらのグラフと楊（ヨウ）さんや田中さんの話をもとに、これからの日本の農業を盛んにするためにどうすればよいか、あなたの考えを書きましょう。

⑲

グラフ㉖



グラフ㉗

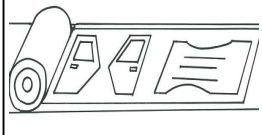


(「農林水産省HP」から作成)

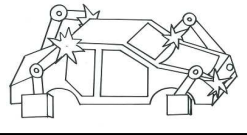
- ③ まゆみさんのグループは、資料集を使って自動車づくりについて調べています。

**自動車ができるまで**

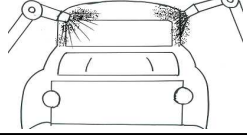
1 プレス



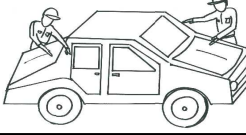
2 ようせつ



3 とそう



4 組み立て





私は、（ ）の作業をしています。シートなどを専用の台車にのせて取り付けています。台車は高さに合わせて調整できるので、体への負担が少なく作業しやすいです。シートなどの部品は、関連工場につくってもらっています。使い終わった時のことを考え、部品をつくる時からリサイクルしやすいようにしています。

安全と速さを考えて、ロボットを使って部品をつなぎ合わせています。この作業を（ ）といいます。



機械を使って、鉄の板から部品の形を作ったり曲げたりしています。この作業を（ ）といいます。鉄の板の原材料となる鉄鉱石は、輸入しています。少しもむだにしないために、残った鉄は集めて部品としてリサイクルしています。

(1) 自動車工場では、資料集の①～④のように順番を決めて自動車をつくっています。

ふき出しの（ ）に入る作業名を書きましょう。

⑳～㉔

(2) 自動車工場<sup>かんきょう</sup>で働いている人の工夫を「環境にやさしい工夫」と「人にやさしい工夫」の2つに分けてメモしました。まゆみさんは、どんなメモをしたのでしょうか。働いている人の話をもとにメモを完成させましょう。

**【まゆみさんのメモ】**

「環境にやさしい工夫」

「人にやさしい工夫」

㉔

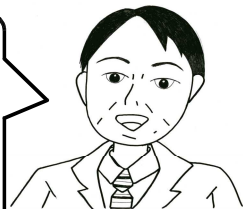
(3) 自動車づくりの作業や働く人の工夫について調べた後、完成した自動車がどのようにしてお客さんのもとに<sup>とど</sup>届けられるのか調べようと考え、近くにある自動車販売店に<sup>はんばい</sup>質問<sup>しつもん</sup>に行きました。



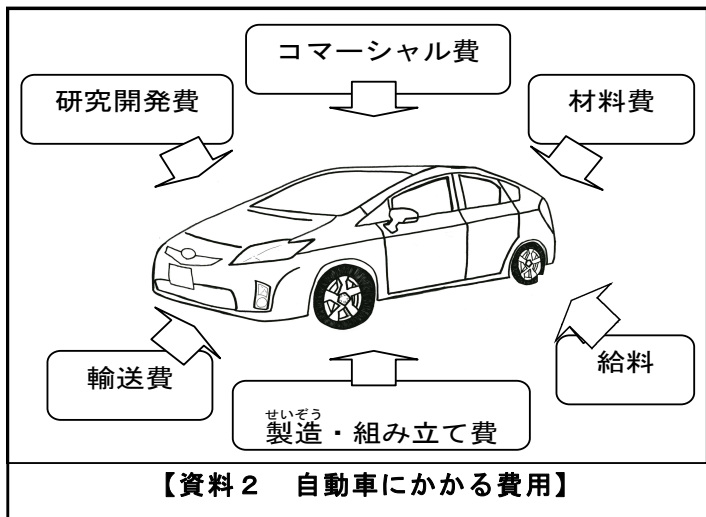
まゆみさん

自動車は、どのようにしてお客さんのもとに届けられるのですか。

完成した自動車は、資料 1 のようにキャリアカーを使って自動車販売店まで運ばれ、お客さんに届けられます。資料 2 から分かるように、自動車を 1 台作るにはたくさんの費用がかかっています。少しでも自動車にかかる費用を少なくするために、工夫しています。



【資料 1 自動車を運ぶキャリアカー】



【資料 2 自動車にかかる費用】

キャリアカーを使って完成した自動車を運ぶことで、どんな費用が安くなりますか。安くなる費用を一つ選び、その理由を説明しましょう。

【キャリアカーを使うことで安くなる費用】 ( )  
【安くなる理由】

(4) まゆみさんたちのグループは、「お客様さんが自動車に求めていること」を自動車会社のホームページから調べました。

【ホームページで調べた結果】

- ・ スタイル
- ・ 安全性
- ・ 室内の広さ
- ・ 便利な装備
- ・ 乗りおりのしやすさ
- ・ 走行性能
- ・ 運転のしやすさ
- ・ 燃費のよさ（少ない燃料でたくさん走れること）
- ・ 経済性（故障が少ない等、さまざまな面で車に費用がかからないこと）



車を買うお客さんたちにもいろいろな願いがありますね。

自動車会社がお客さんの願いにこたえるために、どんな車づくりをしているか、グループごとに調べることにしました。例にならって、2～4班のテーマを考えて書きましょう。

例：1班のテーマ

『 環境にやさしい車づくり』

- ・ 空気をよごさないで、しかも燃料<sup>ねんりょう</sup>をあまり使わない車が必要とされている。
- ・ 電気自動車、クリーンディーゼル車、排出されるのが水だけという燃料電池車<sup>ていはいしめつしや</sup>など、低排出車の生産が期待されている。

2班のテーマ

『 車づくり』

- ・ ベビーカーをたたまなくても乗せられる車があるので、赤ちゃん連れでも安心できる。
- ・ お年寄りでも乗りおりしやすいように、シートの高さやドアの広さに工夫がある。

3班のテーマ

『 車づくり』

- ・ もし、しょうとつした時は、エアバッグがふくらんで、乗っている人を守る。
- ・ 最近では、飲酒運転を知らせるそうちが開発された。
- ・ 前を走る車との距離<sup>きょり</sup>を一定にたもつはたらきをもつ車がある。

4班のテーマ

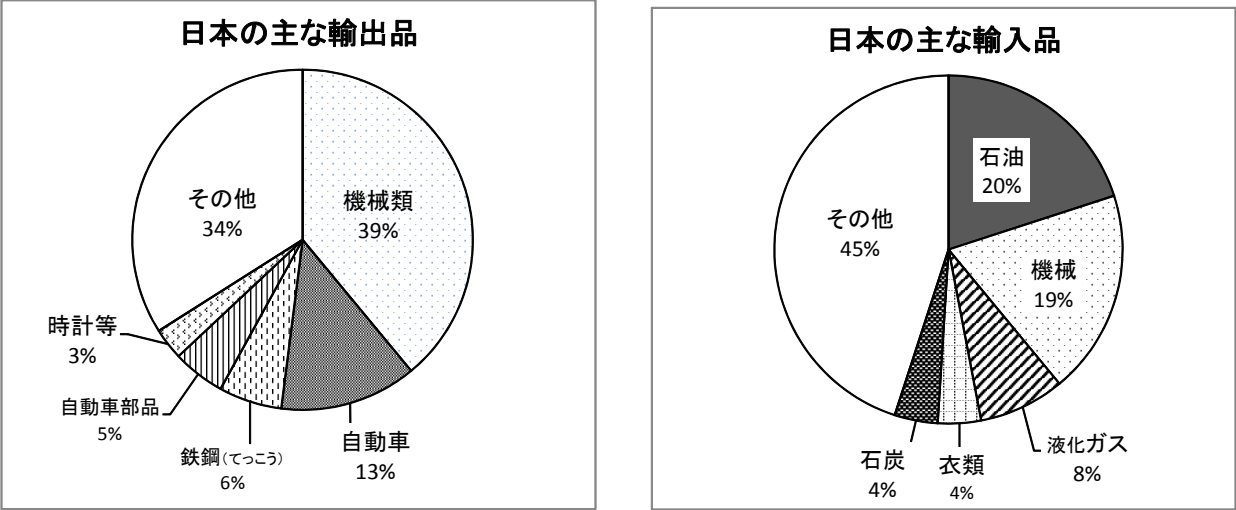
『 車づくり』

- ・ 運転するのにこまらないように、道案内を自動的にしてくれるカーナビゲーション・システムや高速道路などの料金所を停止することなくつうかできる ETC（イーティーシー）システムが発達してきたので、便利である。
- ・ 同乗者が楽しく過ごせるようなそうちが開発されている。



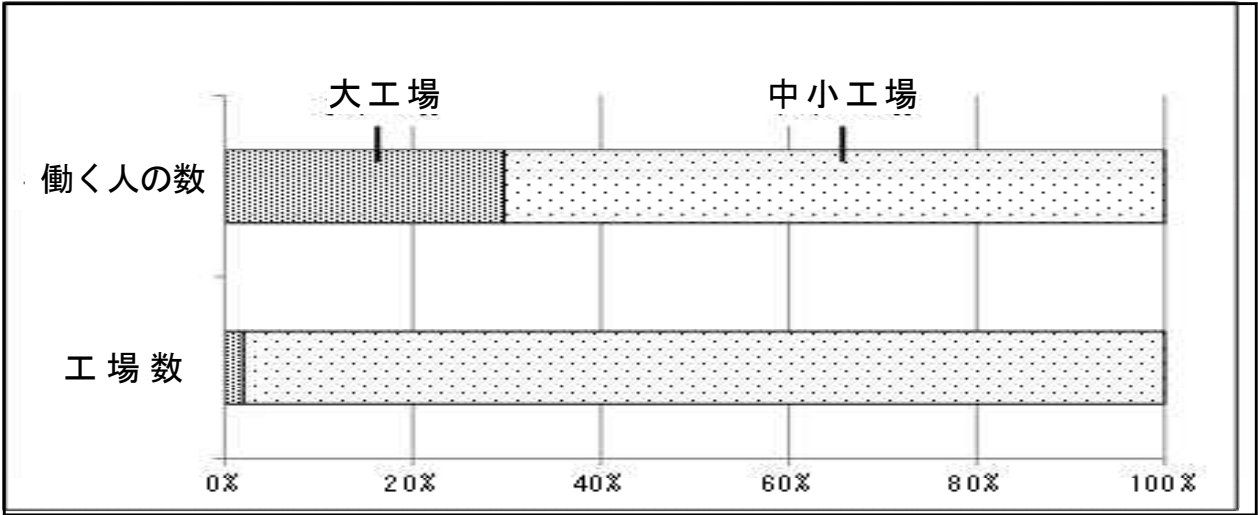
(5) 自動車の鉄の板の原材料となる鉄鉱石<sup>てっこうせき</sup>は輸入されているそうです。そこで、まゆみさんは日本の工業について調べることにしました。次の2つの資料3，4をもとに、日本の工業の特色を説明しましょう。

【資料3 日本の主な輸出品・輸入品の割合】



(「日本国勢図会 2012」から作成)

【資料4 大工場・中小工場の工場の数・働く人の割合】



大工場：300人以上の工場  
中小工場：1～299人の工場

(「日本国勢図会 2012」から作成)

これで，問題は終わりです。